

たくさんの
拍手喝采が
送られました

2/17



多久高校&掛屋剛志くん チャリティコンサート

多久ライオンズクラブの主催で催されたコンサート。演奏を披露する剛志くんは小学校時代は盲学校で過ごし、現在は佐世保養護学校中学部の3年生。目は見えない彼ですが、彼の弾くピアノは、それと分からぬほどの卓越さと力強さを持ち、澄んだ歌声で聴衆の驚嘆と感動を呼びました。

自分の見ている世界を人に伝える術を音楽に見出した掛屋さん。残念ながら今回逃した方は、機会があればぜひ聴いてみてください。

ケガをした合鴨保護される

中央公園の池に住む合鴨の1羽のクチバシに釣り針が刺さっていると、市民の方から連絡があり、市の猟友会と市で捕獲を行いました。幸いさほど弱ってはいなかったため、針を抜いて治療を施した後に、その場で放鳥しました。中央公園の池は釣りが禁じられています。また、たとえ可能な場所でも針や糸の不始末で、多くの鳥や動物が被害に遭い、最悪の場合は死んでしまいます。釣りや猟をする時は決まりやマナーを必ず守りましょう。

2/19

人間の
不始末が
...



大きく
元気に育って

2/23



西溪公園で植樹ボランティア

西溪公園周辺にお住まいの「西溪会」と「四季の会」のみなさんのボランティアにより、もみじ12本が公園の南側に植樹されました。植えられた木は丈が3mほどで、幹はまだ細く、添え木に支えられていますが秋の聖廟創建300年祭や公園のライトアップの頃にはしっかり根付いて、きれいな紅葉が見られるとのこと。みなさん楽しみにしてください。

